

気比神宮

の  
すべて

吉田 裕恵

# 目次

— も く じ —

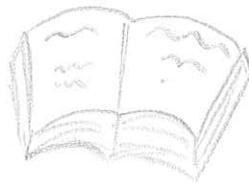
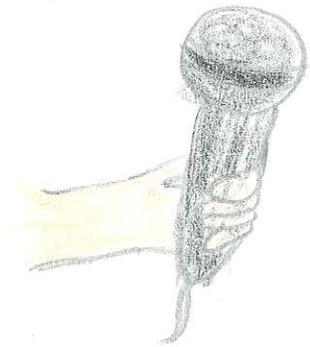
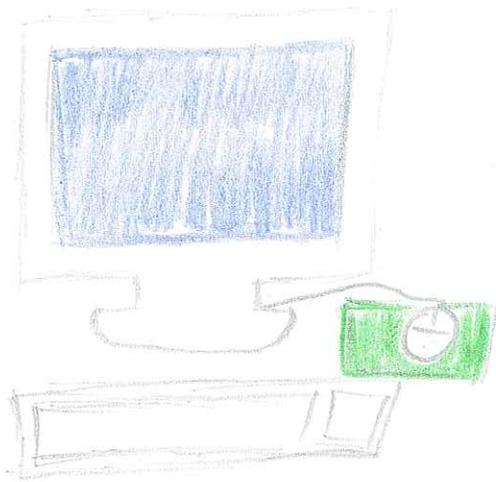
1.はじめに	P2
2.研究方法	P3
3.氣比神宮とは、～建物～	P4
4.氣比神宮とは～祭り～	P6
5.三大鳥居について	P8
6.7柱の社殿と長命水	P10
7.氣比神宮との関係	
(1)角鹿神社と敦賀	P12
(2)氣比神宮に来た芭蕉	P13
(3)お砂持ちとは	P15
8.境内の中には	P16
9.おわりに	P17
10.参考資料	P18

# 7. 初めに

私のお父さんがよく氣比神宮へ行っていて氣比神宮のことをよく知っているののでどんなところなのだろうと思いました。毎年お祭へ行って神社へ行ったり、南小の近くにあるのでよく見かけたりするんですけど、氣比神宮についてなにも知らないののでこの機会に勉強しようと思いました。

## 2. 研究方法

- 氣比神宮に実際行ってみる。
- 氣比神宮の詳しい人にインタビューをする。
- インターネットで調べる。
- 氣比神宮に関係する本で調べる。



### 3. 氣比神宮とは

～建物～

「けいさん」と呼ばれ親しまれている。  
氣比神宮には、さまざまな歴史があります。

#### 氣比神宮の建物

何年

出来事

1614年

・氣比神宮が再建される。

1906年

・国宝に指定される。

1945年  
7月

・空襲にあい、すべて焼かれる。

1950年

・本宮を再建。

1962年

・拝殿を再建。

・本殿は修理され、拝殿、儀式殿などは新しく建築される。



本殿

20年くらいしか建ててからたっていない  
 ないまた新しいもの。

社務所 →

120年前に建てられたもの。

もうすぐにかわされるそうです。

25い



# 4. 氣比神宮とは。

～祭り～

## 敦賀祭り

氣比神宮の中で1番にきわれているのがこの敦賀祭り。9月2日は宵宮祭、3日は神幸祭、4日は例大祭、5日から15日までが後祭り、最後は15日の月火祭をもって終了する。これが氣比の長祭りと呼ばれる。

3日の神幸祭りには、6基の山車が各町を練りまわる

## 御田植祭り

6月15日に行われている。農家の人たちが神事を営んでいる。農作業をしている人たちが古伝の神楽歌を歌いながら、豊作になるよう願っている。現在敦賀市農業協同組合が協賛している。

～6～

# 総参祭

7月22日、氣比神宮の摂社だった常宮神社を  
神霊をうつして船の形をしたみこしを船にのせ、御  
幸浜から出港する。これをしたら、3年間は豊漁に  
めぐまれるという言い伝えがあり、この日は、禁  
漁になる。



## 総参祭

本殿から出ている  
ところ。

## 総参祭

船を列で並んで  
出港しているところ。



~7~

## 5. 三大鳥居について.

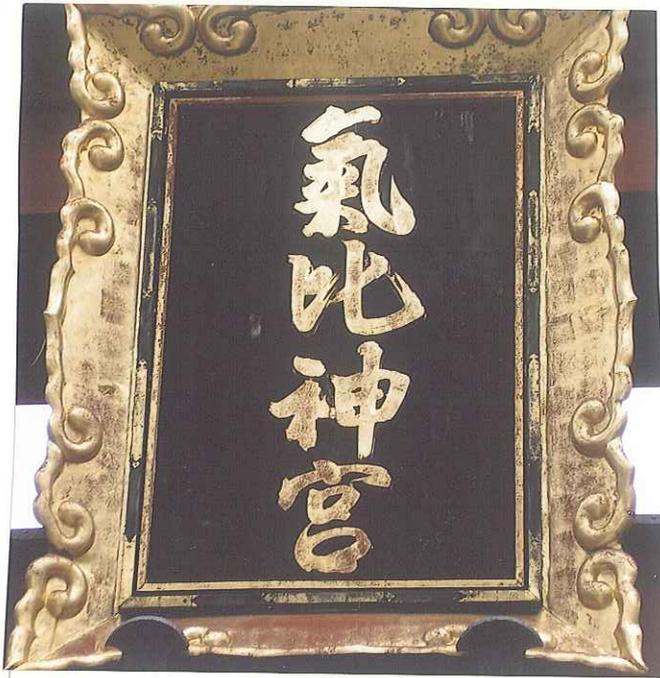
氣比神社にある大鳥居は春日  
大社 願鳥神社にある鳥居とともに日  
本三大鳥居のひとつです。今下は、  
重要文化財に指定されていますが前  
期は国宝でもありました。



高さは10.9m  
氣比神社の大鳥  
居は左右の前後  
に柱があるので、  
兩部居といひます。

初代の鳥居は、810年の平安時代の初期  
に建てられたが、暴風で倒れこわれました。

それから、1645年に建てられ今の鳥居に  
なっています。



これは大鳥居の正面にある文字です。

この字を書いた人は、<sup>ありす</sup>有栖川宮威仁。(有栖川宮<sup>ありす</sup>皇族<sup>がけみや</sup>)

〜 まめ ち しき 〜  
豆知識

今の鳥居は、西の方に建てられています  
が、建てられる前は反対の東の入り口に建て  
られたいたそうです。

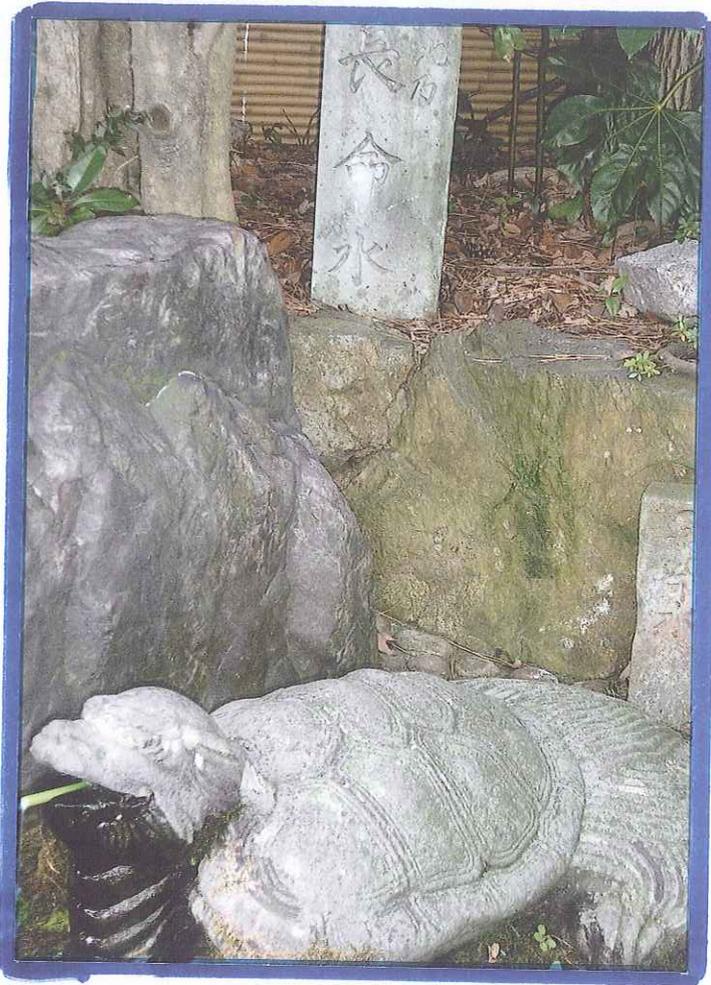
# 6. フ柱の社殿と長命水

氣比神宮には、フ柱の神がまつられています。

- 伊奢沙別命 いささわかのみこと
- 仲哀天皇 ちゅうあい てんのう
- 神功皇后 じんぐう こうこう
- 日本武尊 やまと たけるのみこと
- 応神天皇 おうじん てんのう
- 玉姫命 たまひめのみこと
- 武内宿禰命 たけのうち すねのみこと

このフ柱の神の「食物神」がまつられています。

これは長命水です  
わき水で敦賀は昔  
水がたくさんわきあが  
っていたといひます。



この水を飲めば無病息災や長く生き  
られるといういい伝えがあります。

# 7 氣比神宮との関係

## (1) <sup>ツヌ</sup> <sup>ガ</sup> 角鹿神社と敦賀

戦争で唯一まぬがれた境内社。

<sup>ほあ</sup> <sup>から</sup> <sup>の</sup> <sup>くに</sup>  
意富加羅国の王子をまつた。

「<sup>ツ</sup> <sup>ヌ</sup> <sup>ガ</sup> <sup>ア</sup> <sup>ラ</sup> <sup>ス</sup> <sup>ノ</sup> <sup>ミ</sup> <sup>コ</sup>  
都怒我阿羅斯等命」がまつられて  
います。

**敦賀**という地名は、この角鹿神社  
からきたといわれています。



# 7 氣比神宮との関係

## (2) 氣比神宮に来た芭蕉

### おくの細道

1689年の3月27日から始まった、松尾芭蕉の「おくの細道」

1都12県を旅して各地で俳句を詠んだ。福井県では五句、そのうち敦賀市では四句ある。(おくの細道の中で)

氣比神宮

月清し遊行のもてる

砂の上

名月や北國日和

定なき

色の浜

衣着て小貝拾わん

色のつき

小萩ちれますほの小貝

小盃

9月27日の夕暮れ、敦賀に来た芭蕉は、宿にとまった。

現在では相生町にある梅田食堂あたりがとまった場所といわれる

その主人に氣比神宮をすすめられた芭蕉は夜参りへ行くそして遊行上人のお砂持ちについて話を聞いた芭蕉は心を打たれ俳句を詠みました。

芭蕉かどまったと  
しるされている宿  
の名前は「出雲屋」



芭蕉は「月清し遊行のもてる砂の上」と詠んだ。  
秋の夕月に当たる次の日も晴れたらしいと話した芭蕉。しかし次の日は雨が降り、  
「名月や北國日和定なき」と詠んだ。

# 7. 氣比神宮との関係

## (3) お砂持ちとは

氣比神宮の近くに銅像があります。  
遊行人のお砂持ちといます。

お砂持ちの女台まりは、<sup>ゆきょうしょうにん</sup>遊行上人とい  
うお坊さんがいました。氣比神宮の西側  
が大沼で、通れなかつたところをこの遊行  
上人が自ら砂を運び、街の人々も手伝って、  
大沼を埋め立て、参道を造ったことから、  
遊行人のお砂持ちと呼ばれるよう  
になりました。



# 8. <sup>けい</sup>境内 <sup>たい</sup>の中には...

## 「土公」

氣比神宮の東北角にある土公とは、年に1回神様がおりているときのこの場所にとまっらされているものです。



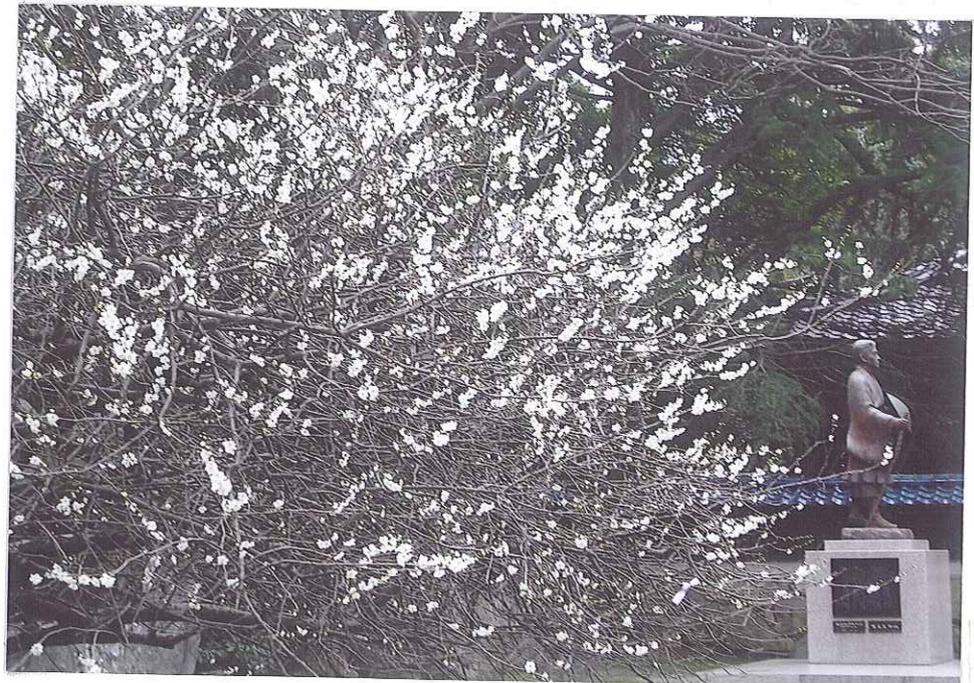
## 九社之宮

<sup>あめのとつるま</sup>天利劍神社、<sup>あめのりせなみこ</sup>天伊弉奈彦神社、<sup>はやし</sup>林神社、  
<sup>あのりせなみこ</sup>天伊弉彦神社、<sup>いささわけ</sup>伊佐々別神社、<sup>あほみやこ</sup>擬領神社、  
<sup>かたの</sup>金神社、<sup>かたの</sup>鏡神社、<sup>つるま</sup>劍神社の九つの神社が  
本殿の横に並んでいます。



← 九社之宮

この写真を見るといらけん雪が  
ついているように見えますが、これ  
は梅の木の花で、**夢宝梅**といひます。



~17~

## 9. おわりに

私はこの氣比神宮を調べて、  
こんなに深い歴史がたくさんあった  
なんて思いもしませんでした。歴史を調  
べてみることはとても楽しいなと思って  
勉強にもなりました。

知らなかった言葉や、分からなかった  
ことが、このことを通して分かったのて、  
短識が増えてよかったです。

## 10. 参考資料

- ・週刊 神社紀行
- ・芭蕉と敦賀